

1. 長浜市の概要

「長浜市暮らしのガイドブック」は、長浜市で生活されるうえでのきまりや必要な情報などを掲載し、本市にお住まいになる外国人のみなさんが安心して暮らせるよう作成したものです。もし、トラブルや困ったこと、わからないことなどがあれば一人で悩まずに市や近所の人に相談してください。

(1) 長浜市について

長浜市は、滋賀県の東北部に位置し、北は福井県、東は岐阜県に接しています。周囲は、伊吹山系の山々と琵琶湖に面しており、中央には琵琶湖に注ぐ姉川や高時川、余呉川等により形成された豊かな湖北平野と水鳥が集う湖岸風景が広がり、県内でも優れた自然環境を有しています。

また、京阪神や中京、北陸の経済圏域が結びつく場所でもあり、交通網が発達していることから、とても便利なところです。

そして、北国街道や、この街道と中山道を結ぶ最短経路であった北国脇往還沿道、戦国時代を偲ばせる長浜城や小谷城跡、賤ヶ岳、姉川古戦場をはじめ、竹生島の宝厳寺、渡岸寺の十一面観音をはじめとする数多くの観音が祀られる観音の里など、すぐれた歴史的遺産も有しています。

長浜市の多言語観光パンフレット（英語・韓国語・中国語（繁体字・簡体字））は長浜市役所、北部振興局、各支所に配置しています。また、長浜・米原・奥びわ湖エリアの観光ホームページは以下 URL からご覧になれます。英語・韓国語・中国語（繁体字・簡体字）のページもあります。

長浜・米原・奥びわ湖を楽しむ観光情報サイト PC版

<https://kitabiwako.jp>

(2) 長浜市の沿革

長浜市は、天正年間に羽柴秀吉（のちの豊臣秀吉）が「今浜」を「長浜」に改名し、小谷城下などの商人たちを集めて楽市である城下町を作ったのが、現在の「長浜」の基礎となっています。

平成18年に長浜市、浅井町、びわ町の1市2町が合併し、さらに、平成22年1月1日、長浜市、虎姫町、湖北町、高月町、木之本町、余呉町、西浅井町の1市6町が合併し、現在の長浜市が誕生しました。



【人口】114,499人
47,509世帯
(内外国人住民 3,967人)
【面積】681.02平方km
(東西約25km、南北40km)
(令和5年5月1日現在)

【気候】春から秋までは過ごしやすい気候ですが、冬は日本海から季節風が吹き込み、雪による降水量の多い気候です。